

令和二年度 卒業証書授与式 送辞

冬の寒さが和らぎ始め、陽の光やそよ吹く風の暖かさに春の気配が感じられる今日の良き日。この学び舎を巣立ってゆかれる三年生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表して心よりお祝い申し上げます。

今、ともに過ごした日々を振り返ってみると、堂々とした先輩方の存在の大きさを改めて思い出します。

下校時間間際まで学校に残り、自分の夢に向かってひたむきに勉強に励む姿は、私たちに夢を叶えるために努力することの大切さを教えて下さいました。

夏の暑い日も、上州のからっ風が吹き荒れる日も部活動に懸命に取り組み、私たち後輩に指導しながら、さらに自分の技術力を高め、尽力する姿はいつでも私たちの目標でした。

勉強や部活動、生徒会活動など何かにつけ、不安で戸惑っている私たちにやさしく声をかけて下さる先輩方からの助けがあったからこそ、私たちは成長できました。

今年度、最高学年として、まさに実りの時期を迎えようとしたとき、新型コロナウイルスによって長く授業ができず、多くの大会等も中止になってしまいました。そのような中でも、先輩方は困難に屈することなく、雄々しく立ち上がり、未来を切り開いていこうと前進していました。そんな先輩方であれば、これから先、どんな困難な壁も乗り越えていけると信じています。

先輩方のご卒業した後のぽっかりと空いた教室。それを見ることになると思うと寂しく心細くてなりません。私たちが、これまで教えていただいたことを胸に、前橋育英高校の伝統をしっかりと引き継ぎ、これからの前橋育英高校を導いていけるように精進してまいります。

今まで本当にありがとうございました。

先輩方のご健康とご活躍を祈念して、在校生代表の送辞とさせていただきます。

令和三年三月一日

在校生代表 馬場 久遠